

主な活動

③

群馬交響楽団「心に響く音楽会」

城山町40周年記念事業として、2022年3月13日（日）に、群馬交響楽団による「心に響く音楽会」が城山公民館で開かれました。城山校区生涯学習推進員とも共催し、群馬交響楽団5名の演奏者が奏でるとても素敵な音楽会となりました。荒井公民館長の司会のもと、実行委員長の田中区長が開会の挨拶を行い、コロナ対策のために40名定員に絞り、演奏会が始まりました。

音楽会は、渡邊潤也（オーボエ）、白水裕憲（フルート）、高杉（ヴァイオリン）、田岡幸子（ピアノ）、ファニー・プザルク（チェロ）の出演で、会場一杯に心豊かな時間が流れました。演目は、最初に、モーツァルト『フルート4重奏曲第1番ニ長調 K.285』、次に、モーツァルト『イングリッシュホルンのためのアダージョハ長調 K.580a』、そして、J.C. バッハ『5重奏曲ニ長調 Op.11 No. 6』。演奏の間には5人の紹介もあり、城山団地に群馬交響楽団員の方が住んでいること、その紹介で夏祭りの花火を楽しんだことなども語られ、一層の親しみを感じながらの演奏会となりました。

最後に、アンコールに応じて、ドヴォルザークの『家路』が流れました。ウクライナの皆さんが、安心して家路に着けることを願って曲は演奏され、平和であることに感謝して、私たちの心に響く演奏会となりました。

(大宮 登)

